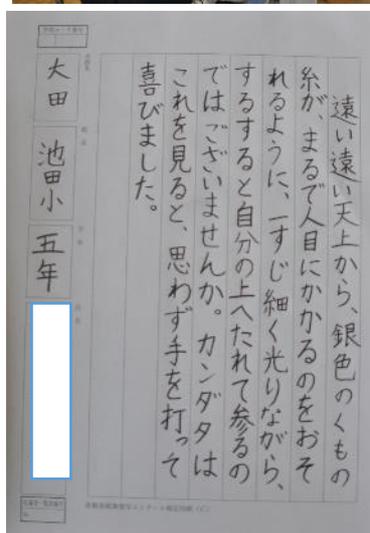


7月1日（木）毎年恒例の硬筆コンクールに取り組んでいます

現在、学校ではどの学年も書写の時間等を利用して硬筆コンクールに子どもたちは取り組んでいます。恒例の行事になるわけですが、去年は正式に開催されませんでした。2年ぶりの開催ということになります。よく考えたら書写の時間は、教える内容や教科が変わったとしてもなくなったりはしません。字を書くという日本の文化はとても大切だということを感じさせます。



この時間をとおして、子どもたちは丁寧に字を書くことを覚えたり、「とめ」「はね」「はらい」を意識したりと大切なことを学んでいます。



←5年生の子どもが書いた作品です。

非常にていねいですばらしいです。